

2022-2023 年度
国際ロータリーのテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー
RI 会長
ジェニファー・ジョーンズ

第 2510 地区第 4 グループ・DISTRICT2510
Rotary Club of Sapporo-Morning

札幌 モーニングロータリークラブ

2022-2023 年度
札幌モーニング RC テーマ
「調和」
会長 **大西正啓**

例会場/センチュリーロイヤルホテル TEL011(221)2121

TEL011(242)3360 FAX011(219)1308
E-mail sapporo-morning-rc@purple.plala.or.jp

2023 年 2 月 15 日 第 1562 回例会

本日のプログラム 「ロータリーの友」を読みましよう 2月号
クラブ情報委員会 (雑誌委員会) 副委員長 **吉川 直宏**
会員卓話 「1 月職業奉仕月間に因んで」

職業奉仕委員会 委員長 **伊東 祐一**

<2 月 15 日~2 月 28 日>

会員誕生日 **井野 智**さん (2 月 21 日)
入会記念日 **吉田義一**さん (1990 年 2 月 21 日)
本日の音楽 クラブソング「世界の奉仕」



第 1561 回例会 (2 月 1 日)

プログラム ゲスト卓話「トレイルランニングとプロとしての活動について」
プロトレイルランナー **反中 祐介**氏

司 会 **酒井博幸**幹事

ゲ ス ト **反中祐介**様 (プロトレイルランナー) / **劉 添元**さん (米山奨学生)
川田英里沙夫人・**眞寿君**・**眞凜ちゃん** (会員家族)

※2 月は全員 100%出席扱いです

《会長・幹事報告》・米山奨学生 **劉 添元**さんへ 2 月の奨学金お渡し。《回覧》・あしながファミリー 2022 セレクション。《配布》・京都 MRC 創立 25 周年記念式典登録料等のご請求 (参加者のみ) ・R 財団上期寄付領収書 ・米山奨学会寄付金領収書 ・「抜萃のつくり」その 82 《その他報告》・例会場移転についての進捗状況。《会務報告》・次週 2/8 (水) は休会 (祝日を含む週)、次回の例会は 2/15 (水) 職業奉仕委員会 **伊東祐一**委員長の卓話と「ロータリーの友」を読みましよう 2 月号のご紹介。 ・本日、例会終了後に理事会を開催いたします。理事・役員の皆様よろしくお願ひいたします。

ニコニコボックス (敬称略・順不同) 目標額 1,000,000 円 小計 30,000 円 今期合計 **765,200 円**

■**大西正啓**: 反中さん、本日は楽しい卓話ありがとうございました。■**佐藤元治**: 反中様、早朝より卓話ありがとうございます。■**藤森敏昭**: ルスツ一泊、スキー楽しみました。ジョンさん、武田さん、ありがとうございます。■**井野 智**: 賀来先生、先日はご馳走様でした。■**眞鍋康利**: おはようございます。先日、初めて事務所のトイレ凍らせてしまいました。寒さ厳しい昭和のアパートです。■**酒井誠一**: おはようございます。■**谷脇明宏**: おはようございます。年初コロナ感染で今年初めての例会です。今年もよろしくお願ひいたします。明日、結婚記念日のお花が届くそうです。ありがとうございます。■**賀来 亨**: 誕生日を祝って頂きありがとうございます。■**露木 茂**: おはようございます。■**阿部竜司**: もうすぐ雪祭りですね。私は裁判所に行く時に大雪像を見るのが通例です。■**齋藤貴之**: きむい朝ですね。先週は 33℃のバンコクに出張でした。体調に気を付けます! ■**菊地啓介**: 反中様、卓話ありがとうございました。 (12 名)

R 財団 (敬称略・順不同) 目標額 754,800 円 (\$150×37 名×136 円) 小計 29,000 円 今期合計 **482,000 円**

■**大西正啓** ■**紫藤正行** ■**井野 智** ■**齋藤貴之** ■**露木 茂** ■**谷脇明宏** ■**賀来 亨** ■**大泉 清**
■**鄭 子龍** ■**藤森敏昭** ■**酒井誠一** ■**眞鍋康利** ■**佐藤元治** (13 名)

米山奨学会 (敬称略・順不同) 目標額 592,000 円 (①12,000×37 名+普通寄付) 小計 24,000 円 今期合計 **653,000 円**

(別途 普通寄付金 上期 74,000 円 7/12、下期 74,000 円 1/18 送金含)
■**大西正啓** ■**紫藤正行** ■**井野 智** ■**齋藤貴之** ■**露木 茂** ■**谷脇明宏** ■**賀来 亨** ■**大泉 清**
■**鄭 子龍** ■**藤森敏昭** ■**佐藤元治** (11 名) **目標達成! \ (^o^)/**

ポリオ BOX (敬称略・順不同) 目標額 150,960 円 (\$30×37 名×136 円) 小計 1,000 円 今期合計 **157,000 円**

■**紫藤正行** (1 名) **目標達成! \ (^o^)/**

2510 地区のホームページにて 2 月ガバナー月信他、新着情報が掲載されておりますので、ご覧いただけますようお願いいたします。(QR コードからもご利用いただけます→)





ゲスト卓話「トレイルランニングとプロとしての活動について」

プロトレイルランナー 反中 祐介 氏

●トレイルランニングとは

未舗装路をフィールドとしたスポーツです。競技としては設定されたタイムを競うので走ることが多いが、必ずしも走り続けなきゃダメということはありません。ランニング的にもハイキング的にも楽しめるので老若男女、運動歴あるなし関係なく楽しめるのが魅力です。

●プロトレイルランナーとしての活動について

私がプロになったのはトレイルランニングが大好きで、生涯関わっていきたくからです。コロナの影響もあり競技人口は増えていますが、それに伴いマナーを知らないでトレイルランニングをする人も増えていきます。このままでは、トレイルランニングという文化は排他されてしまい継続的に楽しめません。これを改善するべくプロになるという道を決めました。トレイルランニングの魅力をたくさんの人に知ってもらうために 2 つのことを並行して行っています。それは、『選手活動』と『普及活動』です。元々指導者をしてきたこともあり普及活動の重要性を感じています。一般的には選手活動を終えた人が、その後指導者として普及活動に精進するというケースが多い。しかし、選手活動をしているからこそ感じていることをリアルタイムに発信することは普及にいい影響がある。だからこそ、この 2 つの活動を高い次元で両立するという事はとても重要です。

トレイルランニングは自然がフィールドのアクティビティなので地方創生が期待できる魅力的な文化です。フィールドや食など地域特性を出しやすいのでスポーツツーリズムや健康・教育にも繋がります。そんなトレイルランニングが継続的に楽しめるようにトレイルランニングを通じた地域振興を形にする取り組みをしています。



トレイルランニングをオススメする 3 つの理由

- ①PHYSICAL(健康習慣の改善に効果的)
- ②REST(睡眠の質の向上)
- ③POSITIVE(自己肯定感の増進)

日	回数	2・3 月行事	備考
22		休会(祝日を含む週) MUなし	
3/1	1563	会員卓話「2019-2020 青少年交換年次報告について」大泉 清副会長兼地区青少年交換委員	理事会
7	1564	繰上夜間例会 「札幌西ロータリクラブとの合同親睦例会」	

2月レート
130円

2/1の朝食は洋食でした→



<市内ロータリークラブ 2/15-2/28 予定>

2月15日(水) 札幌 「イニシエーションスピーチ」(8)
 2月15日(水) 札幌真駒内 ゲスト卓話「第2510地区のHPをご覧になってますか？」
 地区 ICT 委員会 委員長 堀穴雅司氏
 2月15日(水) 札幌 「新会員卓話」芝 雄亮会員/「年男の弁」宮川 明会員
 2月16日(木) 札幌東 ゲスト卓話「コンクリート製品の価値と未来」
 榊上田商会 代表取締役社長 上田朗大氏
 2月16日(木) 札幌西北 ゲスト卓話「デザインで人生を楽しく！」伊藤千織氏
 2月17日(金) 札幌南 ゲスト卓話 星檜道都大学 学長 飯浜浩幸氏
 2月18日(土) 札幌手稲 17日(金)繰上移動夜間例会
 2月20日(月) 札幌南 休会(国民の祝日を含む週) ※MUなし
 2月20日(月) 札幌北 休会(国民の祝日を含む週)
 2月21日(火) 札幌西 休会(国民の祝日を含む週)
 2月21日(火) はまなす 休会(国民の祝日を含む週)
 2月21日(火) 札幌清田 休会(国民の祝日を含む週)

2月22日(水) 札幌 休会(国民の祝日を含む週) ※MUなし
 2月22日(水) 札幌真駒内 休会(国民の祝日を含む週)
 2月22日(水) 札幌 休会(国民の祝日を含む週)
 2月23日(木) 札幌東 休会(祝日)
 2月23日(木) 札幌西北 休会(祝日)
 2月24日(金) 札幌南 休会(国民の祝日を含む週)
 2月25日(土) 札幌手稲 「タイ検証ツアー報告」(国際奉仕)
 2月27日(月) 札幌南 ゲスト卓話 丸水札幌中央水産 武田剛氏
 2月27日(月) 札幌北 新会員卓話
 2月28日(火) 札幌西 ゲスト卓話「SDGsについて」
 エシカルタイム 村上綾子氏
 2月28日(火) はまなす 定例夜間例会
 2月28日(火) 札幌清田 ゲスト卓話 街歩き研究者 和田 哲氏

※1 札幌市内合同事務所取りまとめの予定です。
 ※2 各クラブの MU につきましては事前にご確認をお願いいたします。

＝下期会費納入のお願い＝

2022-2023 年度下期の会費につきまして、1月11日(水)の例会時に BOX 配布させて頂いておりますので、お忘れの方は遅くとも2月末日までにお振込または例会時にお支払い頂けますようご協力お願いいたします。
 なお、京都 MRC 創立 25 周年式典へご参加の方で登録料が未払いの方は併せてお支払い頂いても構いません。



ゲスト卓話「2023年 採用の傾向と対策」

株式会社エッセンシャル 代表取締役 泉山翼査 氏

道内企業の大半が自社の人材、採用に悩みを抱えています。「応募が来ない」「採用したが3日で辞めた」「エース社員の離職」。とても残念ですが、人口構造上、この先10年後も採用活動が楽になることはございません。だからこそ、今から備える必要がございます。

まずは、なぜ人手不足が起きているのか。人手不足の歴史から学んでいきましょう。1950年代から80年代後半にかけて第一次産業の衰退と共に、第二次産業が躍動していきます。日本は80年代にも人手不足となりますが、一次産業の人材を二次産業へシフトすることで人手不足を乗り越えました。次に90年代以降も人手不足を迎えますが、ここで女性の社会進出で乗り越えていきます。男女雇用機会均等法などが制定され、それまでは、男性が働き、女性が家事をするという文化から女性も働くことで日本の労働人口を増やしていきました。またまた2010年代に日本は人手不足に陥ります。そこで「定年の引き上げ」を行うことで60歳で引退するはずだった人を65歳まで働いてもらい、なんとか労働人口をカバーします。産業構造の変化、女性の社会進出、定年の引き上げ、もう日本国内では労働人口のカバーをすることは難しいです。そこで2022年に政府は移民の受け入れを行います。第四の手段は「外国人労働者」です。これまでは規制が多かった外国人就労ですが、徐々に緩和されてきており、外国人を受け入れやすくすることで人手不足を乗り越えようという背景が伺えます。そのため、事業にもよるとは思いますが、自社で外国人を受け入れられる体制を今から構築することは、この先の人手不足を乗り越える鍵になると思います。

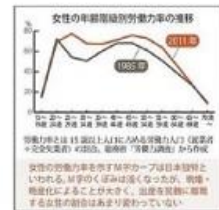
さて、話を現代に戻します。コロナショックを機に求人倍率は下がったものの2022年から経済活動が再開され、求人倍率は上昇傾向にございます。ホテル、外食、接客系は雇用数が下がり、介護、医療、不動産系は雇用数が上昇しました。今後も何らかの外的要因によって業種別の雇用増減は起きると予想します。そこで必要なことは未経験者採用です。これまで畑の違う方を採用し、その方は定着、活躍まで持っていく体制を作ること、経験者採用に固執せずとも人員を確保できるようになります。社内育成力の向上やIT化を推進することで立ち上がりのリードタイムも徐々に早めていけば、経験者採用との溝も縮まっていきます。

最後に明日から使える求人票のテクニックをお伝えします。採用HPや求人サイトに載せる写真についてのお話です。右の写真のどの写真が最も効果的でしょうか？また、どの写真が効果が悪いでしょうか。アンケート結果によりますと、社内の風景が人気でした。これはどんな雰囲気なのか、求職者がその会社で働くイメージを持つことができます。私の経験則ですが、オフィスが綺麗な会社は採用力も高い印象を持っています。続いて効果が悪い写真は飲み会の写真です。自分のプライベートの時間を確保したいのが世の中のトレンドですので、飲み会によってそれを阻害されてしまうと思う方が多いようです。以上になります。この度はご清聴ありがとうございました。少しでもお役に立てたら幸いです！

労働人口の変化



女性の社会進出



定年の引き上げ

継続雇用が義務付けられる時期と年齢

2013年 4月～	61歳
2016年 4月～	62歳
2019年 4月～	63歳
2022年 4月～	64歳
2025年 4月～	65歳

最も人気のない写真はどれでしょう？

会社内風景



オフの風景 サークル活動



オフの風景 飲み会



集合社員

